

2 / 1 0 (水) の発表

はじめよう、つづけよう。

「**新北海道スタイル**」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 2月10日(水) 10時00分

発表項目 (行事名)	「令和2年度(2020年度)北海道社会貢献賞(男女平等参画社会づくり功労者)」について										
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者									
		発表場所									
概要	<p>「令和2年度(2020年度)北海道社会貢献賞(男女平等参画社会づくり功労者)」受賞者への贈呈式を、下記のとおり行います。</p> <p>1 賞の目的 男女平等参画社会の実現に力を注ぎ、女性の地位の向上や女性の社会参加を推進する活動をされた個人及び団体を表彰するもので、受賞者には表彰状と副賞を贈呈します。</p> <p>2 受賞者(主な事績については別紙のとおり) ○千葉 早苗 氏(登別市)</p> <p>3 贈呈式</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>受賞者</th> <th>日時</th> <th>場所</th> <th>贈呈者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>千葉 早苗</td> <td>2月25日(木) 11:00～</td> <td>登別市役所本庁舎第2委員会室</td> <td>胆振総合振興局長</td> </tr> </tbody> </table>			受賞者	日時	場所	贈呈者	千葉 早苗	2月25日(木) 11:00～	登別市役所本庁舎第2委員会室	胆振総合振興局長
受賞者	日時	場所	贈呈者								
千葉 早苗	2月25日(木) 11:00～	登別市役所本庁舎第2委員会室	胆振総合振興局長								
参考											

報道(取材)に当たってのお願い	<p>○本表彰の受賞者について道民の皆様幅広くご紹介していただくことにより、男女平等参画社会づくりの気運の醸成が図られると考えておりますので、贈呈式当日の取材及び報道をよろしくお願ひします。</p> <p>○新型コロナウイルス感染拡大防止のため、風邪のような症状がある場合は、取材をご遠慮いただくとともに、会場へ入室する際は、受付で手指消毒の実施、マスクの着用をお願いいたします。</p>		
他のクラブとの関係	同時配付	胆振総合振興局記者クラブ	

担当(連絡先)	環境生活部くらし安全局道民生活課(担当者:鳥井主幹) TEL ダイヤルイン 011-206-6954(内線 24-174)		
---------	------------------------------------------------------------------	--	--

令和2年度（2020年度）北海道社会貢献賞（男女平等参画社会づくり功労者）
受賞者名簿

氏名	住所	事 績 の 概 要
千葉 早苗	登別市	<p>平成16年より国際ソロプチミスト北リジョンSI 登別に入会し、女性と女児の生活と地位を向上させるための奉仕活動に取り組まれている。会長として就任した際は、新たな活動として子どもの虐待をなくす「オレンジリボン活動」の啓発活動に早くから着目し貢献した。</p> <p>また、平成19年4月から現在に至るまで通算13年2か月、登別市男女共同参画基本計画の策定や男女共同参画社会を推進するための登別市男女共同参画社会づくり推進会議委員を務められ、平成23年4月より委員長として活躍されている。例年開催している男女共同参画フォーラムや、啓発冊子の作成等を通じ、社会のあらゆる分野において、男女が対等な関係で力を出し合い活躍できる社会の実現を目指し活動している。</p> <p>さらに、平成22年5月よりNPO法人ウィメンズネット・マサカーネに入会し、暴力を受けた女性や子どもの自立・回復をサポートするための活動、社会的な差別を受けた女性や子どもを支援する活動等に貢献している。平成26年6月より理事就任後においても女性と子どもへの暴力、差別をなくし人権を守るための活動を引き続き行い、北海道を始めとした関係機関と連携して諸問題解決に尽力している。</p>